



楼門 1階屋根骨組解体

今月の工事は、楼門の解体を中心に行いました。
まず、野垂木とそれを支える母屋という横向きの材、小屋束という縦向き材などを解体しました。
写真は、野垂木を解体しているところです。



楼門 1階屋根大径材解体

次に屋根の骨組みのうち、大きな材の一部をクレーン車を使って解体を行いました。



楼門 1階屋根大径材の破損状況

写真の材は、2階部分の柱が乗る太い横材です。
150年ほどの間に雨が柱を伝い、腐朽してしまいました。
そこが弱くなっており、倒壊時にさらに破損してしまったものと思われます。



**楼門
1階屋根解体中**

6月で報告した時の状態です。



**楼門
1階屋根解体中**

野垂木・母屋・小屋束などを解体した後の状態です。



**楼門
1階屋根解体中**

クレーン車を使い、大径材の一部を解体した後の状態です。